

日本天一国青年宣教師特別午餐会を開催

天一国4年天曆4月9日(陽曆5月15日)、天正宮博物館にて「真の父母様招請日本天一国青年宣教師特別午餐会」が開催されました。この場には、既に宣教活動を行なった第二期、第三期の天一国青年宣教師70人と、これから宣教に出発する第四期生61人の合計131人が参加しました。

初めに3人の宣教師が、地球の裏側にいながらも伝道やボランティア活動に励んだ感動的な体験を証しました。そして食事の後、韓鶴子総裁がみ言を語られ、ローマ法王やフランスの王たちを命がけで守った「スイスの傭兵」を例に出されながら「あなたたちは天一国の勇兵である」と話され、「皆さんの行く道に失敗はない」と宣教師の歩みを大きく激励してくださいました。最後に宣教師達が準備した出し物を発表し、これから世界宣教に出発する強い決意をもって、最高の出発をしていきました。



本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. **お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。**
2. **神氏族メシヤ勝利と救国救世の基盤造成の為の40日特別伝道路程**
真の父母様の御誕生日と基元節3周年の勝利圏を相続して、天一国4年の第二次40日特別精誠期間として、神氏族メシヤ勝利と救国救世基盤造成のために、「우리는 하나다 (ウリヌハナダ)」の精神で、さらに全食口が真の父母様とひとつとなって、邁進して参りましょう！
第4次:5月20日(金)～6月28日(火)までの40日間
 - ① 天一国三大経典訓読の生活
 - ② 救国救世のビジョンと思想の講義案学習
 - ③ 対象者43家庭のリストアップによる神氏族メシヤ伝道の推進
 - ④ 2世および青年祝福対象者1名、既成・独身祝福対象者2家庭の伝道(年間)
 - ⑤ 家庭集会及び地域集会・地域貢献活動の活性化
 - ⑥ 世界貢献使命完遂
3. **早朝祈禱会**
日時:5月24日(火)5:00～6:00
場所:大宮家庭教会
※浦和家庭教会の担当日です。
4. **第6回 彩の国プライダル**
日時:5月29日(日)10:00～15:00
場所:ラフレさいたま 5F桃の間II
5. **東埼玉教区野外礼拝**
日時:6月5日(日)集合10:00
場所:秋ヶ瀬公園(三ツ池グラウンド)
(埼玉県さいたま市桜区道場)
内容:教区長の説教、各教会で準備した屋台やゲーム
6. **清平ツアー① 格安!!**
■ツアー名:東埼玉教区・びっくりツアー
■日程:2016年 6月24日(金)～6月26日(日) (2泊3日)
7. **清平ツアー② 本郷苑参拝**
■ツアー名:東埼玉教区・本郷苑ツアー
■日程:2016年 7月15日(金)～7月17日(日) (2泊3日)

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう！



宗教法人 **世界平和統一家庭連合**
FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

浦和家庭教会

(旧 世界基督教統一神霊協会)

教区長：鄭日權 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com
HP: <http://ucurawa.net/>



全日本聖和祝祭次第

第一部 エンターテインメント

司会：斎藤 安正

森川なおひろ (ギター弾き語り)
南千葉成和学生会鮮鶴合唱団

第二部 聖和祝祭

世界平和統一家庭連合会長
主礼：徳野 英治
総務局長
司会：平井 利明

開会宣言 司 会 者

代表報告祈祷 太田朝久

献 花 世界平和統一家庭連合日本会長 徳野 英治
会長夫妻

報 告 尾瀬霊園園長 戸丸 廣安

聖 歌 2 番 聖苑のめぐみ 全 体

説 教 「地上人に託された霊人たちの悲願」 会長 徳野 英治

聖 歌 5 番 勝利者の新歌 全 体

代表献花 聖和者家族代表

全体祈祷 全 体

家族代表挨拶 尾瀬聖和家庭会理事長 阿部 知行

祝 禱 徳野 英治
会長夫妻

億万歳三唱 第4地区地区長 裘 夢周

閉会宣言

今週のみ言

この地上でしている生活が、どれほど重要でしょうか。一回しかありません。瞬間ですが一回しかありません。地上生活を永生と比較すれば、これは一点に過ぎません。あまりにも短い瞬間です。肉身生活を越えて、霊界のために準備しなければなりません。常にそのような主流思想をもって中心に立ち、一切をコントロールし、一切を征服することができなければなりません。そのようにしなければ、個性完成ができません。

水中生活で誤れば、地上生活をすべて台無しにします。実体世界、すなわちこの地で父母の前に生きる世界で誤れば、永遠の父母に侍る愛の世界が縮まり、台無しにするのです。ですから、地上世界がどれほど貴いかを知らなければなりません。ここで愛さなければなりません。父母に侍り、兄弟に侍り、国に侍り、愛しながら生きなければなりません。地上世界で和合して活動できる人はどのような人かという、互いにために生き、難しいことを自分がしようと、父母に代わって進み出る人です。そのような人が中心存在になるのです。あの世でも、高い天国に行く人は、そのような、長子権、長女権の責任を果たした人です。➤



今週のみ言

地上生活は、永遠の故郷に合わせるための訓練場です。これは永遠ではありません。学校生活のように通過する期間です。この期間に落第生になれば、大変なことになります。落第生にならず、家庭を通過し、国を通過し、世界を通過しなければなりません。世界を通過して天国に入っていくのです。地上天国を通過した人、地上天国のすべてのものに歓迎される人は、天上天国のすべてのものに歓迎されるようになります。

生涯のために生きる愛をもって投入し、投入して忘れる生活で終えた人は、高い神様の御坐の近くに行きます。神様がそのような方であり、そのような方の子女の立場になることなので、自動的に側近の位置にとどまるようになります。霊界は、神様が永遠に存在する本郷の世界です。そこから始まったので、そこに帰るのです。

天一国経典 天聖經 759～760p抜粋
第7篇 地上生活と霊界 第二節 霊界に行くための準備期間

2016年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2016年 活動指針

- 1.理想家庭と心情共同体形成
- 2.神氏族メシヤ活動強化
- 3.二世圏活性化
- 4.社会貢献と救国救世基盤造成